

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成29年2月9日(2017.2.9)

【公開番号】特開2015-36372(P2015-36372A)

【公開日】平成27年2月23日(2015.2.23)

【年通号数】公開・登録公報2015-012

【出願番号】特願2013-168378(P2013-168378)

【国際特許分類】

C 0 7 D 471/04 (2006.01)

A 0 1 N 43/56 (2006.01)

A 0 1 P 13/00 (2006.01)

C 0 7 D 487/04 (2006.01)

【 F I 】

C 0 7 D 471/04 1 0 6 A

C 0 7 D 471/04 C S P

A 0 1 N 43/56 G

A 0 1 P 13/00

C 0 7 D 487/04 1 3 8

C 0 7 D 487/04 1 5 0

【手続補正書】

【提出日】平成28年12月29日(2016.12.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

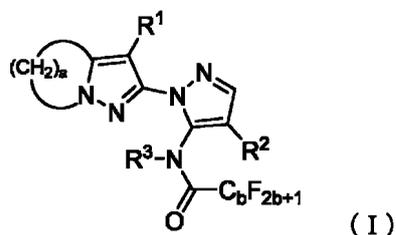
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

次式(I)：

【化1】



式中

R¹はハロゲン原子を表わし、

R²はシアノ基またはニトロ基を表わし、

R³は1個またはそれ以上のハロゲン原子によって置換されたC₂~C₄アルキル基またはC₁~C₂アルコキシ(C₁~C₃)アルキル基を表わし、

aは3~5を表わし、かつ

bは1~3を表わす、

で示される化合物。

【請求項2】

請求項1に記載の化合物の少なくとも1種の除草有効量を含む、除草剤組成物。

【請求項3】

処方助剤をさらに含む、請求項 2 に記載の除草剤組成物。

【請求項 4】

請求項 1 に記載の化合物の少なくとも 1 種の有効量を、望ましくない植物または望ましくない植生の場所に施用することを含む、望ましくない植物の防除方法。

【請求項 5】

請求項 2 に記載の除草剤組成物の有効量を、望ましくない植物または望ましくない植生の場所に施用することを含む、望ましくない植物の防除方法。

【請求項 6】

請求項 3 に記載の除草剤組成物の有効量を、望ましくない植物または望ましくない植生の場所に施用することを含む、望ましくない植物の防除方法。